

# 地球環境子ども村だより

No.22

平成 29 年 6 月 23 日 (金) 発行



夏至が過ぎ、地球環境子ども村は濃い緑に囲まれ、初夏のよそおいです。亀岡生き物大学の研究員も決定し、7月8日(土)の開校式に向けて、準備が着々と進んでいます。

また、夏休みには「夏休み特別講座」が開かれます。こちらは、どなたでもご参加できます。詳しくは、「キラリ☆亀岡 おしらせ」やホームページ、フェイスブックでご確認ください。たくさんのご参加を、お待ちしております。

(=^・^=)

◎これまでの行事報告 (5月、6月)

## 生き物大学特別講座 「農業体験教室」

5月20日(土) 午前10時～12時 参加者：16名

講師：黒木 要氏 (島本微生物工業株式会社  
島本バウム農場 技術指導課)

今年初めての取り組み、ペットボトルから容器を作り、それにミニトマトの苗を植えました。

最初、黒木先生に農業や環境など身近なお話から、次に土を実際に触って比べるなどの体験型の講義をしていただき、大人も子どもも集中して聞きました。

講義の後は、2本のペットボトルを組み合わせて、オリジナルプランターの作製です。「布テープは赤色が良い」「ペットボトルどうしをくっつけるのは難しい」と家族で試行錯誤しながら素敵なプランターができました。

最後に作ったプランターにミニトマトの苗を植えました。「毎日朝と夜の二回水やりをすると、一か月くらい



↑ミニトマトの植え付け



で青い実が出来るので、しっかり水をあげてくださいね。」また、「脇芽を取ることが大切です。」と黒木先生から注意点を教えて頂きました。「おいしいトマトが収穫できたらいいな」と参加者はプランターを大事そうに持ち帰りました。また、今回は特別に、黒木先生の農場でとれたミニトマトを、1人1袋ずつお土産に頂きました。思いがけないプレゼントに参加者は大喜びでした。

## 生き物大学特別講座 「親子で行こう!琵琶湖博物館」

5月27日(土) 午前8時半～午後5時 参加者：23名

年1回の日帰り研修、今回は琵琶湖博物館へ水の環境を学習に行きました。市のバス「ツツジ号」の中では、「琵琶湖クイズ」で琵琶湖の基礎知識を学んだり、みんなで歌ったり和やかに談笑しながら目的地へ向かいました。

琵琶湖博物館では、学芸員の芦谷さんが、「琵琶湖の水環境と水草について」講義をしてくださりました。少し難しい話もあったのですが、こどもたちも頑張ってメモを取っていました。「琵琶湖は広いので、外来種の水草を除去するのもとても大変です。」とのことで、環境を守るために、たくさんの人手と費用がかかっているそうです。地元の方の努力で、琵琶湖の水や生態が守られているんだと感じました。

午後からは、自由見学です。親子やお友達と、それぞれ興味を持ったエリアに散らばりました。中でも、昔の動物の化石や地層の展示と水族展示のエリアは人気があり、マンモスの化石を見上げて「日本にゾウが居たんだ!」と驚いたり、カイツブリやバイカルアザラシのエサやりを、ガラスにへばりつくように観ている子もいたり、琵琶湖博物館を満喫しているようでした。

マンモスの化石展示→



←お昼は手作り  
お弁当♡



生き物大学特別講座  
「ホタル教室」

6月2日(金) 午後7時～9時 参加者: 46名

講師: 植木 永子 環境学習指導員(地球環境子ども村)

今回は、ガレリアかめおかを会場に、ホタル教室を行いました。まず、ホタルのふしぎ講座と題し、主にゲンジボタルの生態について学んだ後、実際に曾我谷川でホタルの観察をしました。今年は、春先から低温が続き雨も少なく、ホタルの出現も遅いと予想していましたが、その日も気温が上がらず、草むらに光るホタルが30頭位見られました。

川岸に近づくと、ほたるがフワッと光りながら飛ぶ様子も見られ、子どもやお母さんが「見えた!」「今、光ったよ!」と声上がり、橋の上からゆっくり観察しました。

「関西のホタルは2秒ごとに光るって?」と講座で習ったことを、親子で確認したり、小さなお子さんが手を伸ばして捕まえようとする姿も微笑ましく、ゆっくり和やかに時間が過ぎるようでした。これからも、亀岡市内でたくさんのホタルが観られるように、水辺の環境をみんなで守っていききたいと思います。



↑ホタルクイズに答える参加者

◎遊びに来たよ!

千代川幼稚園(年長組) 計54名

5月16日(火) 10時～13時半

アスレチックで遊びました。

千代川幼稚園(年中組) 計32名

5月22日(月) 10時半～13時半

ドングリ広場から野鳥の森を散策しました。

千代川幼稚園(年少組) 計38名

6月13日(火) 10時半～13時

初めての子ども村、ドングリ広場でマツボックリを拾いました。

出前授業 詳徳小学校

3年生

6月13日(火) 午前9時半～11時半

講師: 植木 永子 環境学習指導員

総合的な学習の時間「学校付近の植物を調べよう」ということで、前半は植物についての講座を、後半は実際に野外に出て生き物の観察をしました。オオバコなど手に取って、「雑草にも名前があるんだ。」「これは何ですか?」と、積極的に質問する生徒も多く、普段通っている道にたくさんの種類の植物が生えているのに驚いていました。また、田んぼからハウネンエビやカプトエビをすくい、泳ぐ様子などを観察しました。外来種のジャンボタニシも見られ、外来種の問題についてのお話しもしました。



↑詳徳小学校周辺は、昔ながらの里道で自然が豊かです。

夏休み特別講座(前半)

1、植物標本を作ろう!(1回目)

日時: 7月27日(木) 午前10時～12時

2、カイコ教室(1回目)

日時: 7月29日(土) 午後2時～4時

3、親子でゲット!チリメンモンスターを探せ!

日時: ①8月1日(火) ②8月2日(水)

いずれも、午後2時～4時

場所はいずれも、地球環境子ども村(交流会館 実習室)

募集開始: 7月11日(火)

※小学生以下のお子様には、保護者のご同伴をお願いいたします。いずれも、無料でご参加いただけます。  
※募集や講座の内容は、「キラリ☆亀岡 おしらせ」やホームページ、フェイスブックにも掲載されます。  
※詳しくは地球環境子ども村までお問い合わせください。  
※ご意見、ご感想をお待ちしております。(文責: 植木)

地球環境子ども村

〒621-0242 亀岡市宮前町神前長野15

TEL: 0771-26-6100 Fax: 0771-26-5002

Email: kodomomura@city.kameoka.lg.jp